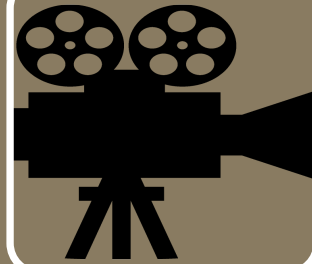




# レインボーマリッジ フィルムフェスティバル

## 企画概要

- ◆映像作品を通じ、「同性婚」への理解と共感を深めるため、日本で初めてとなる「同性婚（結婚の平等）」をテーマとした映画祭を開催します。
- ◆映画祭は映画上映会と短編映画コンペティションから構成されます。



## 映画作品の上映

- ・無料上映会を実施
- ・同性婚をテーマとした有名映画作品を複数上映



## 短編映画コンペティション

- ・「同性婚」をテーマにした短編映画を一般公募し、コンペティションを開催
- ・優秀作品は映画祭にて上映、顕彰

- <名称>**      **レインボーマリッジ・フィルムフェスティバル 2022**  
**Rainbow Marriage Film Festival 2022 (#RMFF2022)**
- <日程>**      **2022年5月6日(金)長編映画3本上映+パネルトーク**  
**2022年5月7日(土)長編映画2本上映+コンペティション入選作品上映・表彰式**
- <場所>**      **なかのZERO 小ホール**
- <入場料>**      **無料**
- <主催>**      **レインボーマリッジ・フィルムフェスティバル 実行委員会**
- <後援>**      **公益社団法人 Marriage For All Japan – 結婚の自由をすべての人に**



**東海林 毅**

## プロフィール

大学在学中から映像制作を開始し1995年、第4回東京国際レズビアン&ゲイ映画祭にて審査員特別賞を受賞。商業作品を監督する一方、VFXアーティストとしても幅広く活動しNHK「フランケンシュタインの誘惑」では放送開始時よりVFXを務めている。近年、表現の幅を広げるため自主映画にも力を入れ、短編『老ナルキソス』(2017)がレインボーリール東京や上海クィア映画祭などで最高賞を受賞。以降の作品も世界のLGBTQ+映画祭を中心に高い評価を得ている。



**八方不美人 – Happo Fu-Bijin –**

## プロフィール

作詞家 及川眠子、作曲家 中崎英也 の全面プロデュースにより誕生した、個性のまったく異なる3人のドラッグクイーン〈エスムラルダ(写真中央), ドリアン・ロロブリジーダ(左), ちあきホイみ(右)〉からなる、新宿2丁目発、本格派ディーヴァ・ユニット。これまでにミニアルバム2枚、配信シングル3曲をリリースし、各種イベント、メディア等に出演。2021年4月より、ラジオ番組『LOVE RAINBOW TRAIN』(毎週土曜日20時～、TBSラジオ)で、MISIAのパートナーを務めている。

# コンペティション概要



RAINBOW MARRIAGE  
FILM FESTIVAL

- <募集テーマ> 「同性婚」をテーマにした日本で制作された短編映像作品
- <応募資格> 日本国内で制作された作品、又は監督かプロデューサーが日本在住
- <尺の制限> 25分以内 (※エンドクレジットを含む)
- <ジャンル> フィクション、ドキュメンタリー、アニメーション、実験映像  
(※CM、ミュージックビデオは除く)
- <制作年度> 制限なし (※発表済みの作品も応募可能です)
- <エントリー> 無料
- <賞・賞金> グランプリ 賞金30万  
審査員特別賞 他  
※該当者なしと判断される場合もあります
- <審査員> 未定(※2021年10月時点)



2021年10月1日(金)  
短編映画一般公募開始



2022年3月31日(木)  
締め切り、1次審査にて入選作品を選定



2022年5月6日(金)  
・入選作品を映画祭にて上映  
・最終審査員により受賞作品を決定  
・映画祭のフィナーレにて表彰と賞金等の授与

公式ホームページの応募フォームより必要事項を記入し、  
オンラインスクリーナーのURLをアップロードしてください。

[https://entry.shortshorts.org/2022/entry\\_form\\_ct.html](https://entry.shortshorts.org/2022/entry_form_ct.html)

※オンラインスクリーナーはVimeoもしくはYoutubeを推奨します。

※オンラインスクリーナーのリンクは審査終了までアクセス可能な状態を維持してください。リンク切れの場合、審査対象外となる場合があります。

※応募時に記入頂いた個人情報とは本企画に関するご連絡のほか、主催者からの各種ご案内に使用させていただきます。

## 【その他諸条件】

※主要言語が日本語以外の作品にはかならず日本語字幕をつけてご応募ください。

※著作権は応募者に帰属します。

※第三者の著作権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権その他一切の権利を侵害していない作品に限り応募可能です。ご応募いただいた作品の上映に際して訴訟や問題が起きた場合、映画祭は一切関知致しません。

※審査状況、結果に関するお問い合わせには一切応じられません。

※入選作品は当映画祭実行委員会がRMFF2022とは別途開催する上映会などで上映される可能性があります。また、入選作品は期間を限定しインターネットなどで配信上映を行う可能性があります。RMFF2022以外での上映や配信上映の可否は都度、応募者に確認いたします。





# MARRIAGE FOR ALL JAPAN

結婚の自由をすべての人に

性のあり方に関わらず、誰もが結婚するかしないかを自由に選択できる社会の実現を目指して活動しています。2019年2月提起の「結婚の自由をすべての人に」訴訟の弁護団に所属する弁護士の一部と、社会課題の解決に取り組む様々な専門家等のプロフェッショナルによって、同性婚(結婚の平等)を実現させるために設立されました。「Marriage For All Japan - 結婚の自由をすべての人に」という法人名は、結婚の自由(結婚という選択肢)が、異性カップルであるか同性カップルであるかにかかわらず、平等に用意されるべきであるという思いを表したものです。私達は、イベントや情報発信、ロビイング、「結婚の自由をすべての人に」訴訟の広報サポートなどを通じて、同性婚(結婚の平等)の実現を目指します。

